

1年生 情報処理基礎

この次のページから始まる5枚のシラバスは、「情報処理基礎」に関するものです。

この科目は、専門科目ですから、シラバスは各学科が管理するものです。

2012年度から混合クラスで実施していますので、例えばM科の学生は1-1から1-5までのどこかのクラスで学ぶこととなります。従って、5枚のシラバスを、各学科で掲載してもらうことにいたしました。

次のページから各クラスのシラバスをご覧になれます。

クラスによって、

- ・担当者が異なる。
- ・実施する曜日が異なる。
- ・クラスによって定期試験までの実施回数や年間の回数が異なることがある。

という違いがあります。

しかし、基本的にはどのクラスでも同じ教育が行われます。ある週だけ見るとクラスごとに進み方に違いがあるように見えるかもしれませんが、平均的には各クラスの授業の進み方はほぼ同じペースですし、年間の授業回数の差は±1回ですし、学ぶ内容も同じです。

クラスによっては担当は非常勤の教員であり、授業の無い曜日には沼津高専には出勤しません。そのクラスの学生が、別の曜日に授業に関する質問をしたい時は、同じ授業をする別の教員に問い合わせることができます。

※ 第1回目の授業の学生集合場所は、1-1 から 1-5 までのホームルームです。そこで着席して待っていてください。 時間には担当教員がホームルームまで出向き、そこから総合情報処理センターまで案内します。

学科 学年	1年生 1組	科目 分類	情報処理基礎[情基] Introduction to Information Processing	講義 必修	通年 2単位	学習教育 目標 1	担当	内田正章 UCHIDA Masaaki
概 要		コンピュータの普及により情報社会となった現在では、コンピュータを使った世界でも実社会と同様にルールとマナーが求められる時代になってきている。特に、最近ではコンピュータやネットワークを利用した際に、ルールやマナーの欠如が原因となり、トラブルに巻き込まれたり、逆に知らず知らずのうちにトラブルを起こしていることがある。これらの現状を踏まえ、本講義では、情報モラルを含めたコンピュータ全般の話題について広く講義し、情報社会においてコンピュータを適正に使うための最低限の知識を身につけることを目的とする。						
科目目標 (到達目標)		コンピュータの仕組みを理解し、コンピュータ機器やネットワークをルールやマナーを持って利用できる。						
教科書 器材等		インターネット社会を生きるための情報倫理 新課程版(実教出版) 情報セキュリティ読本 4訂版(実教出版)						
評価の基準と 方法		各試験実施時点でそれまでの成績との平均で算出する。具体的には前期中間と後記中間は試験80%, レポート20%, 前期期末と学年末は試験60%, レポート40%と重みづけし、それらを平均して算出する						
関連科目		各科の情報系科目						
授業計画								
参観 (授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)								
第 1回		総合情報センター利用案内, moodleの利用法						
第 2回		電子メールによる情報の発信・受信						
第 3回		Webページによる情報の発信・受信						
第 4回		情報社会の個人情報と知的財産						
第 5回		情報社会における生活、セキュリティを守る技術						
第 6回		復習						
第 7回	×	前期中間試験						
第 8回		スプレッドシート						
第 9回		スプレッドシート						
第10回		ワードプロセッサ						
第11回		ワードプロセッサ						
第12回		プレゼンテーション						
第13回		プレゼンテーション						
第14回		復習						
第15回	×	前期末試験						
第16回		試験返却, プレゼンテーション						
第17回		コンピュータの仕組み						
第18回		コンピュータの仕組み						
第19回		情報のデジタル表現						
第20回		情報のデジタル表現						
第21回		情報ネットワーク						
第22回		情報ネットワーク						
第23回		復習						
第24回	×	後期中間試験						
第25回		コンピュータを利用した問題解決						
第26回		コンピュータを利用した問題解決						
第27回		コンピュータを利用した問題解決						
第28回		コンピュータを利用した問題解決						
第29回		コンピュータを利用した問題解決						
第30回		コンピュータを利用した問題解決						
第31回		復習						
第32回	×	学年末試験						
第33回		総括、アンケート						
オフィス アワー		非常勤のため、質問に対応できるのは開始前または終了後 後期より他の授業への対応のため、事前にメール等で連絡することが望ましい						
授業アンケ ー トへの対応								
備 考		20130322 新規						

学科 学年	1年生 2組	科目 分類	情報処理基礎[情基] Introduction to Information Processing	講義 必修	通年 2単位	学習教育 目標 1	担当	内田正章 UCHIDA Masaaki
概 要		コンピュータの普及により情報社会となった現在では、コンピュータを使った世界でも実社会と同様にルールとマナーが求められる時代になってきている。特に、最近ではコンピュータやネットワークを利用した際に、ルールやマナーの欠如が原因となり、トラブルに巻き込まれたり、逆に知らず知らずのうちにトラブルを起こしていることがある。これらの現状を踏まえ、本講義では、情報モラルを含めたコンピュータ全般の話題について広く講義し、情報社会においてコンピュータを適正に使うための最低限の知識を身につけることを目的とする。						
科目目標 (到達目標)		コンピュータの仕組みを理解し、コンピュータ機器やネットワークをルールやマナーを持って利用できる。						
教科書 器材等		インターネット社会を生きるための情報倫理 新課程版(実教出版) 情報セキュリティ読本 4訂版(実教出版)						
評価の基準と 方法		各試験実施時点でそれまでの成績との平均で算出する。具体的には前期中間と後記中間は試験80%, レポート20%, 前期期末と学年末は試験60%, レポート40%と重みづけし、それらを平均して算出する						
関連科目		各科の情報系科目						
授業計画								
参観 (授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)								
第1回		総合情報センター利用案内, moodleの利用法						
第2回		電子メールによる情報の発信・受信						
第3回		Webページによる情報の発信・受信						
第4回		情報社会の個人情報と知的財産						
第5回		情報社会における生活、セキュリティを守る技術						
第6回		復習						
第7回	×	前期中間試験						
第8回		スプレッドシート						
第9回		スプレッドシート						
第10回		ワードプロセッサ						
第11回		ワードプロセッサ						
第12回		プレゼンテーション						
第13回		プレゼンテーション						
第14回		復習						
第15回	×	前期末試験						
第16回		試験返却, プレゼンテーション						
第17回		コンピュータの仕組み						
第18回		コンピュータの仕組み						
第19回		情報のデジタル表現						
第20回		情報のデジタル表現						
第21回		情報ネットワーク						
第22回		情報ネットワーク						
第23回		復習						
第24回	×	後期中間試験						
第25回		コンピュータを利用した問題解決						
第26回		コンピュータを利用した問題解決						
第27回		コンピュータを利用した問題解決						
第28回		コンピュータを利用した問題解決						
第29回		コンピュータを利用した問題解決						
第30回		コンピュータを利用した問題解決						
第31回		復習						
第32回	×	学年末試験						
第33回		総括、アンケート						
オフィス アワー		非常勤のため、質問に対応できるのは開始前または終了後 後期より他の授業への対応のため、事前にメール等で連絡することが望ましい						
授業アンケ ートへの対応								
備 考		20130322 新規						

学科 学年	1年生 3組	科目 分類	情報処理基礎[情基] Introduction to Information Processing	講義 必修	通年 2単位	学習教育 目標 1	担当	望月孔二 MOCHIZUKI Kouji.
概要		コンピュータの普及により情報社会となった現在では、コンピュータを使った世界でも実社会と同様にルールとマナーが求められる時代になってきている。特に、最近ではコンピュータやネットワークを利用した際に、ルールやマナーの欠如が原因となり、トラブルに巻き込まれたり、逆に知らず知らずのうちにトラブルを起こしていることがある。これらの現状を踏まえ、本講義では、情報モラルを含めたコンピュータ全般の話題について広く講義し、情報社会においてコンピュータを適正に使うための最低限の知識を身につけることを目的とする。						
科目目標 (到達目標)		コンピュータの仕組みを理解し、コンピュータ機器やネットワークをルールやマナーを持って利用できる。						
教科書 器材等		インターネット社会を生きるための情報倫理 新課程版(実教出版) 情報セキュリティ読本 4訂版(実教出版)						
評価の基準と 方法		各試験実施時点でそれまでの成績との平均で算出する。具体的には前期中間と後記中間は試験80%, レポート20%, 前期期末と学年末は試験60%, レポート40%と重みづけし、それらを平均して算出する						
関連科目		各科の情報系科目						
授業計画								
参観 (授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)								
第1回		総合情報センター利用案内, moodleの利用法						
第2回		電子メールによる情報の発信・受信						
第3回		Webページによる情報の発信・受信						
第4回		情報社会の個人情報と知的財産						
第5回		情報社会における生活、セキュリティを守る技術						
第6回		スプレッドシート						
第7回	×	復習						
第8回		前期中間試験						
第9回		スプレッドシート						
第10回		スプレッドシート						
第11回		ワードプロセッサ						
第12回		ワードプロセッサ						
第13回		プレゼンテーション						
第14回		プレゼンテーション						
第15回		復習						
第16回	×	前期末試験						
第17回		試験返却, プレゼンテーション						
第18回		コンピュータの仕組み						
第19回		コンピュータの仕組み						
第20回		情報のデジタル表現						
第21回		情報のデジタル表現						
第22回		情報ネットワーク						
第23回		情報ネットワーク						
第24回		復習						
第25回	×	後期中間試験						
第26回		コンピュータを利用した問題解決						
第27回		コンピュータを利用した問題解決						
第28回		コンピュータを利用した問題解決						
第29回		コンピュータを利用した問題解決						
第30回		コンピュータを利用した問題解決						
第31回		コンピュータを利用した問題解決						
第32回		コンピュータを利用した問題解決						
第33回		復習						
第34回	×	学年末試験						
第35回		総括、アンケート						
オフィス アワー		毎日昼休み						
授業アンケート への対応								
備考		20130322 新規						

学科 学年	1年生 4組	科目 分類	情報処理基礎[情基] Introduction to Information Processing	講義 必修	通年 2単位	学習教育 目標 1	担当	鈴木康人 SUZUKI Yasuhito
概要		コンピュータの普及により情報社会となった現在では、コンピュータを使った世界でも実社会と同様にルールとマナーが求められる時代になってきている。特に、最近ではコンピュータやネットワークを利用した際に、ルールやマナーの欠如が原因となり、トラブルに巻き込まれたり、逆に知らず知らずのうちにトラブルを起こしていることがある。これらの現状を踏まえ、本講義では、情報モラルを含めたコンピュータ全般の話題について広く講義し、情報社会においてコンピュータを適正に使うための最低限の知識を身につけることを目的とする。						
科目目標 (到達目標)		コンピュータの仕組みを理解し、コンピュータ機器やネットワークをルールやマナーを持って利用できる。						
教科書 器材等		インターネット社会を生きるための情報倫理 新課程版(実教出版) 情報セキュリティ読本 4訂版(実教出版)						
評価の基準と 方法		各試験実施時点でそれまでの成績との平均で算出する。具体的には前期中間と後記中間は試験80%, レポート20%, 前期期末と学年末は試験60%, レポート40%と重みづけし、それらを平均して算出する						
関連科目		各科の情報系科目						
授業計画								
参観 (授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)								
第1回		総合情報センター利用案内, moodleの利用法						
第2回		電子メールによる情報の発信・受信						
第3回		Webページによる情報の発信・受信						
第4回		情報社会の個人情報と知的財産						
第5回		情報社会における生活、セキュリティを守る技術						
第6回		スプレッドシート						
第7回		スプレッドシート						
第8回		復習						
第9回	×	前期中間試験						
第10回		ワードプロセッサ						
第11回		ワードプロセッサ						
第12回		ワードプロセッサ						
第13回		プレゼンテーション						
第14回		プレゼンテーション						
第15回		復習						
第16回	×	前期末試験						
第17回		試験返却, プレゼンテーション						
第18回		コンピュータの仕組み						
第19回		コンピュータの仕組み						
第20回		情報のデジタル表現						
第21回		情報のデジタル表現						
第22回		情報ネットワーク						
第23回		情報ネットワーク						
第24回		復習						
第25回	×	後期中間試験						
第26回		コンピュータを利用した問題解決						
第27回		コンピュータを利用した問題解決						
第28回		コンピュータを利用した問題解決						
第29回		コンピュータを利用した問題解決						
第30回		コンピュータを利用した問題解決						
第31回		コンピュータを利用した問題解決						
第32回		復習						
第33回	×	学年末試験						
第34回		総括、アンケート						
オフィス アワー		火曜日 17:00~19:00						
授業アンケート への対応		執筆時点で未集計						
備考		20130322 新規						

学科 学年	1年生 5組	科目 分類	情報処理基礎[情基] Introduction to Information Processing	講義 必修	通年 2単位	学習教 育目標 1	担当	長澤正氏 NAGASAWA Masashi.
概 要		コンピュータの普及により情報社会となった現在では、コンピュータを使った世界でも実社会と同様にルールとマナーが求められる時代になってきている。特に、最近ではコンピュータやネットワークを利用した際に、ルールやマナーの欠如が原因となり、トラブルに巻き込まれたり、逆に知らず知らずのうちにトラブルを起こしていることがある。これらの現状を踏まえ、本講義では、情報モラルを含めたコンピュータ全般の話題について広く講義し、情報社会においてコンピュータを適正に使うための最低限の知識を身につけることを目的とする。						
科目目標 (到達目標)		コンピュータの仕組みを理解し、コンピュータ機器やネットワークをルールやマナーを持って利用できる。						
教科書 器材等		インターネット社会を生きるための情報倫理 新課程版(実教出版) 情報セキュリティ読本 4訂版(実教出版)						
評価の基準と 方法		各試験実施時点でそれまでの成績との平均で算出する。具体的には前期中間と後記中間は試験80%, レポート20%, 前期期末と学年末は試験60%, レポート40%と重みづけし、それらを平均して算出する						
関連科目		各科の情報系科目						
授業計画								
参観 (授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)								
第 1回		総合情報センター利用案内, moodleの利用法						
第 2回		電子メールによる情報の発信・受信						
第 3回		Webページによる情報の発信・受信						
第 4回		情報社会の個人情報と知的財産						
第 5回		情報社会における生活、セキュリティを守る技術						
第 6回		スプレッドシート						
第 7回	×	復習						
第 8回		前期中間試験						
第 9回		スプレッドシート						
第10回		スプレッドシート						
第11回		ワードプロセッサ						
第12回		ワードプロセッサ						
第13回		プレゼンテーション						
第14回		プレゼンテーション						
第15回		復習						
第16回	×	前期末試験						
第17回		試験返却, プレゼンテーション						
第18回		コンピュータの仕組み						
第19回		コンピュータの仕組み						
第20回		情報のデジタル表現						
第21回		情報のデジタル表現						
第22回		情報ネットワーク						
第23回		情報ネットワーク						
第24回		復習						
第25回	×	後期中間試験						
第26回		コンピュータを利用した問題解決						
第27回		コンピュータを利用した問題解決						
第28回		コンピュータを利用した問題解決						
第29回		コンピュータを利用した問題解決						
第30回		コンピュータを利用した問題解決						
第31回		コンピュータを利用した問題解決						
第32回		コンピュータを利用した問題解決						
第33回		復習						
第34回	×	学年末試験						
第35回		総括、アンケート						
オフィス アワー		授業初回に案内する						
授業アンケ ートへの対応								
備 考		20130322 新規						